

早逝の作家たち

豊かな才能を持ちながら若くして世を去った作家たち。
短い創作期間に生み出された作品は、時代を超えて私
たちを魅了し続けています。20代から30代で亡く
なった作家たちの繊細な感性に触れてみませんか。

今月の特集



たけくらべ
現代語訳・樋口一葉

訳
松浦理英子
藤沢周
井辻朱美
阿部和重
河出書房新社

たけくらべ

樋口一葉／著
松浦理英子／訳
藤沢周／訳

井辻朱美／訳
阿部和重／訳
河出書房新社

思春期の少年少女の揺れ動く姿を描いた
「たけくらべ」など、明治文学屈指の名作4
話を現代文学を代表する作家たちの訳に
より収録。

宮沢賢治／著
日下明／絵

小埜裕二／監修
世界文化社

宮沢賢治童話集

故郷・岩手を舞台にした「グスコーブドリの
伝記」や最愛の妹との別れを詠んだ「永訣
の朝」(春と修羅)より)など、長年読み継が
れている名作。童話7話、詩2編を収録。



ごんぎつね

新美南吉／作
カワダクニコ／絵
新日本出版社

ある秋の日、きつねのごんは川で魚をとっ
ていた兵十にいたずらをし、魚を逃がします。
兵十のおっかあの死を知ったごんは……。
子ぎつねのごんと人間の兵十の物語。

その他の特集本は、図書館HPに掲載してあります。

